

## 「未来に残そう青い海・海洋環境保全推進 2026」

### 活動開始報告

～池袋で「海ごみゼロウィーク 2026」キックオフイベントに参加～

日本財団、環境省が主催する海洋ごみ削減を目的とした全国一斉清掃キャンペーン「海ごみゼロウィーク 2026」(強化期間:5月30日から6月8日)のキックオフイベントとして、(一社)世界コスプレ文化普及協会が主催する「コスプレ de 海ごみゼロ大作戦 2026」が、5月30日、コスプレイヤーの聖地、東京・池袋で開催されました。池袋では初の開催となり、(公財)海上保安協会メンバーは、海上保安庁坂巻健太次長、福本拓也三管本部長を始め、海上保安庁の本庁及び第三管区職員の皆様と共にキックオフイベントに参加しました。

海ごみゼロ宣言では、海上保安庁次長が、『海上保安庁のモットーである「正義仁愛」の精神で、徹底的にごみを拾います。』と宣言されました。

その後、石原宏高環境大臣、日本財団海野光行常務理事やコスプレイヤーの皆様を始め、本イベントに参加された関係企業・団体の方々と一緒に、池袋周辺のごみ拾いを行いました。

今年度も、海上保安協会では、日本財団から交付された助成金を活用し、海を美しく保つため、海上保安庁と連携のうえ、「未来に残そう青い海・海洋環境保全推進 2026」の活動を積極的に推進して参ります。

#### 【活動の概要】

##### 1. 海洋環境保全推進月間における一斉清掃活動

(1)時期:2026年5月30日～6月30日

(2)場所:全国の海岸等70カ所

(3)対象:約8,000名(一般市民)

(4)内容:海上保安庁等関係機関と連携した全国の海浜等における清掃活動、ごみの分類調査。

##### 2. 全国海浜清掃活動

(1)時期:通年(事業内容1の期間を除く4月～12月)

(2)場所:全国の海岸等(70カ所)

(3)対象:約8,000名(一般市民)

(4)内容:海上保安庁等関係機関等と連携した全国の海浜等における清掃活動、ごみの分類調査。

##### 3. 海洋環境教室

(1)時期:通年(2026年4月～12月)

(2)場所:全国の海岸、保育園、幼稚園、小中学校等(150カ所)

(3)対象:約8,000名(園児、児童、生徒、一般市民)

(4)内容:海上保安庁等関係機関と連携した環境に関するデジタル紙芝居等の上演、簡易水質検査等を用いた学習プログラムを実施。

#### 4. 環境紙芝居原画展及びトークショー

(1)時期:通年(2026年4月~12月)

(2)場所:全国の水族館等(3カ所)

(3)対象:約150名(一般市民)

(4)内容:環境紙芝居の原画展示及び同原画を活用した紙芝居作者による対面形式出前授業。

#### 【全国・海ごみゼロウィーク 2026 キックオフイベントの状況】



海ごみゼロ宣言



参加者によるスタート宣言



海保庁次長と三管本部長もごみ拾い



コスプレイヤーの皆さんと一緒に!